

衆議院外務委員会ニュース

平成 20.6.6 第 169 回国会第 17 号

6 月 6 日、第 17 回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・高村外務大臣、大野内閣官房副長官、谷口総務副大臣、小野寺外務副大臣、江渡防衛副大臣、松浪厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

小野次郎君(自民)

- ・食料価格の世界的な高騰について、その現状と要因を政府はどのように考えているか。
- ・原料を食糧作物に求めない第 2 世代のバイオ燃料開発に向けて、我が国はどのように取り組んでいくか。
- ・第 4 回アフリカ開発会議(TICAD)では、食料価格の高騰に対して、どのような対応策がとられたか。

武正公一君(民主)

- ・四川大地震の被災地に派遣された医療チームに、なぜ消防署の職員が個人として参加していたのか。
- ・国際緊急援助隊の活動をさらに充実させるためにも、年間予算の増額や、省庁間の連携体制を密にする必要があるのではないか。
- ・四川大地震の被災地へ向けて自衛隊機の派遣が検討されたが、中国側からは輸送手段についていつ、どのようなルートで要請されたのか。

近藤昭一君(民主)

- ・福田内閣総理大臣が今年 5 月下旬に提唱した「アジア防災・防疫ネットワーク」の構築に対して、外務省はどのように評価しているか。
- ・防災・防疫の枠組みに関しては、協力の類を定めるだけでなく、域内各国で普段からの情報共有が図られるようにすべきではないか。
- ・2007 年 7 月以降、イラク特措法に基づく航空自衛隊の多国籍軍及び国連への輸送支援はどれほど行われたか。

西村智奈美君(民主)

- ・中国・四川大地震(2008.5.12)及びミャンマー・サイクロン被害(2008.5.2~3)に対する支援を行うため、政府は今後、NGOとの連携を更に推進する必要があるのではないか。
- ・子供の権利条約の実施に当たり、政府はNGOとの話し合いの場を設ける必要があるのではないか。
- ・婚外子の用語改正に関する国連子供の権利委員会からの勧告について、法務省はどのような対応を考えているのか。

笠井亮君(共産)

- ・女子差別撤廃条約の第 6 回政府報告における女子に対する保健分野の差別撤廃の意義について、政府はどのように考えているのか。
- ・妊婦検診の公費助成に関する実態調査の結果概要及びその評価について厚生労働省に伺う。
- ・政府が望ましいと考えている 14 回の妊婦検診を達成するため、厚生労働省は予算を増額すべきではないか。

保坂展人君(社民)

- ・国連広報センター(UNIC)東京事務所の不正会計処理問題に関して、政府の調査不足ではないか。
- ・政府が国連大学に 2005 年から施設費を拠出するようになった経緯及び施設費の使途について伺う。
- ・2008 年 6 月の国連人権理事会本会合において、我が国は、人権状況に関する勧告を受け入れるか否かの態度表明を行うとのことであるが、どのような基本姿勢で臨むのか。